

## 2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年1月31日

上場会社名 関西電力株式会社 上場取引所 東  
コード番号 9503 URL <https://www.kepco.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 森 望  
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 垣口 裕則 (TEL) 050-7105-9084  
四半期報告書提出予定日 2024年2月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	2,998,064	8.1	612,692	—	639,414	—	351,035	—
2023年3月期第3四半期	2,773,136	42.2	△219,325	—	△177,789	—	△124,427	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 424,523百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 22,094百万円(△22.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	393.31	—
2023年3月期第3四半期	△139.41	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	8,756,949	2,216,813	24.7
2023年3月期	8,774,425	1,839,782	20.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 2,160,112百万円 2023年3月期 1,788,781百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2024年3月期	—	25.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	4,050,000	2.5	530,000	—	570,000	—	290,000	324.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 -社(社名)、除外 -社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	938,733,028株	2023年3月期	938,733,028株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	46,207,267株	2023年3月期	46,236,287株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	892,521,684株	2023年3月期3Q	892,501,869株

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、期末自己株式数には、当該信託口が保有する当社株式(2024年3月期3Q 413,849株)が含まれております。また、当該信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料3ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料は、2024年1月31日(水)に当社ホームページに掲載いたします。

(当社の役員が、福井県高浜町の元助役から多額の金品を受領していたこと等に関する業務改善命令を受けた対応)

当社の役員等が社外の関係者から金品を受け取っていた問題等につきましては、お客さまや株主・投資家のみなさまをはじめ多くのみなさまに、多大なご迷惑をおかけし、信頼を大きく損なうこととなりましたことを、深くお詫び申し上げます。

当社は、電気事業法に基づく、本件事案に関する業務改善命令(2020年3月29日)に対し、再発防止に向けた業務改善計画を策定し(2020年3月30日)、業務改善計画に基づく再発防止に向けた具体的施策の決定およびその実行状況を経済産業大臣に報告しました(2020年6月29日、10月13日、2021年3月2日、12月27日)。

今後も取組みを確実に実行するとともに、外部の客観的な視点を踏まえ実行状況を検証し、必要に応じて改善策を加えるなど、引き続き、真にコンプライアンスを徹底できる企業グループへと再生できるよう、グループ一丸となって、全力で取り組んでまいります。

(特別高圧電力および高圧電力の取引における独占禁止法違反行為に係る業務改善命令を受けた対応)

当社は、特別高圧電力および高圧電力の取引に関し、公正取引委員会から、不当な取引制限を禁止する独占禁止法第3条に違反する行為があったと認定されました(2023年3月30日)。なお、当社は、排除措置命令および課徴金納付命令のいずれも受けておりません。

本件事案については、お客さまや株主・投資家のみなさまをはじめ関係者の皆さまに、多大なご心配、ご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

当社は、電気事業法に基づく、本件事案に関する業務改善命令(2023年7月14日)に対し、再発防止に向けた業務改善計画を策定し、経済産業大臣に報告しました(2023年8月10日)。

今後、二度とこのような事態を起こさないよう、再発防止策を徹底するとともに、コンプライアンスを重視する組織風土の醸成に取り組むことで、社会の皆さまからの信頼回復に、全力を尽くしてまいります。

(新電力顧客情報の不適切な取扱いによる電気事業法違反等に係る業務改善命令を受けた対応)

当社が他の小売電気事業者のお客さま情報を閲覧し活用していた問題、また、関西電力送配電株式会社がお客さま情報を漏洩させた問題につきましては、お客さま情報を不適切に取り扱い、小売電気事業者間の公正な競争を揺るがす事態を発生させたものであり、深くお詫び申し上げます。

当社は、電気事業法に基づく、本件事案に関する業務改善命令(2023年4月17日)に対し、再発防止に向けた業務改善計画を策定し、経済産業大臣に報告しました(2023年5月12日)。業務改善計画に掲げた内部統制の強化や組織風土改革に全力で取り組むとともに、取締役会や監査委員会の関与強化により、外部の視点からも評価を行い、業務改善計画の取組みを確実に推進していきます。

当社グループは、真にコンプライアンスを徹底できる企業グループへと再生できるよう、グループ一丸となって、全力で取り組んでまいります。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当四半期連結累計期間の小売販売電力量は、需要数が増加したことなどから、862億kWhと前年同期に比べて5.6%増加しました。

収入面では、販売電力料収入が増加したことなどから、売上高は2,998,064百万円と、前年同期に比べて224,928百万円の増収(+8.1%)となりました。

支出面では、燃料価格の低下や原子力利用率の上昇により火力燃料費が減少したことなどから、営業費用は2,385,372百万円と、前年同期に比べて607,089百万円の減少(△20.3%)となりました。

この結果、当四半期連結累計期間の連結経営成績は以下のとおりとなりました。

【連結経営成績】

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期(累計)	2024年3月期 第3四半期(累計)	増 減	
売 上 高	2,773,136	2,998,064	224,928	8.1%
営 業 損 益	△219,325	612,692	832,018	—
経 常 損 益	△177,789	639,414	817,204	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△124,427	351,035	475,463	—

【総販売電力量(小売、他社計)】

(単位：百万kWh)

	2023年3月期 第3四半期(累計)	2024年3月期 第3四半期(累計)	前年同期比 (%)
総販売電力量(小売、他社計)	93,294	99,173	106.3
小売販売電力量	81,585	86,166	105.6
電 灯	21,024	21,342	101.5
電 力	60,561	64,824	107.0
他社販売電力量	11,709	13,007	111.1

- (注) 1. エネルギー事業のうち当社にかかる数値を記載している。  
 2. 総販売電力量は、提出日(2024年1月31日)現在において把握している電力量を記載している。  
 3. 四捨五入の関係で、合計が一致しない場合がある。

(2) 連結財政状態に関する説明

資産は、設備投資額が減価償却費を上回ったものの、和歌山発電所建設計画が中止されたことなどから、前年度末に比べて17,475百万円減少(△0.2%)し、8,756,949百万円となりました。

負債は、有利子負債が減少したことなどから、前年度末に比べて394,506百万円減少(△5.7%)し、6,540,136百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益(351,035百万円)を計上したことなどから、前年度末に比べて377,030百万円増加(+20.5%)し、2,216,813百万円となりました。

これらの結果、当四半期末の自己資本比率は、前年度末に比べて4.3%上昇し、24.7%となりました。

(単位：百万円)

科目	2023年3月期末	2024年3月期 第3四半期末	増減	
資産	8,774,425	8,756,949	△17,475	△0.2%
負債	6,934,642	6,540,136	△394,506	△5.7%
(うち有利子負債)	(5,009,408)	(4,582,406)	(△427,002)	(△8.5%)
純資産	1,839,782	2,216,813	377,030	20.5%

自己資本比率	20.4%	24.7%	4.3%
--------	-------	-------	------

(単位：百万円)

	2023年3月期 第3四半期(累計)	2024年3月期 第3四半期(累計)	増減	
設備投資額	275,367	280,080	4,712	1.7%
減価償却費	229,410	243,365	13,955	6.1%

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想は、2023年12月19日に公表しました数値から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>資産の部</b>		
固定資産	7,509,794	7,449,132
電気事業固定資産	3,591,167	3,852,322
水力発電設備	300,579	301,652
汽力発電設備	260,956	271,303
原子力発電設備	903,806	1,147,763
送電設備	750,850	770,957
変電設備	425,872	429,352
配電設備	817,989	815,899
業務設備	113,216	112,414
その他の電気事業固定資産	17,896	2,979
その他の固定資産	959,936	951,716
固定資産仮勘定	850,237	472,802
建設仮勘定及び除却仮勘定	625,078	247,952
原子力廃止関連仮勘定	45,123	39,133
使用済燃料再処理関連加工仮勘定	180,035	185,716
核燃料	494,026	475,574
装荷核燃料	72,327	82,766
加工中等核燃料	421,698	392,808
投資その他の資産	1,614,426	1,696,715
長期投資	510,004	597,438
関係会社長期投資	663,358	694,727
繰延税金資産	347,250	294,289
その他	120,232	136,062
貸倒引当金(貸方)	△26,421	△25,802
流動資産	1,264,630	1,307,817
現金及び預金	266,961	390,107
受取手形、売掛金及び契約資産	404,623	349,098
棚卸資産	251,514	281,996
その他	344,811	289,850
貸倒引当金(貸方)	△3,281	△3,235
資産合計	8,774,425	8,756,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
<b>負債及び純資産の部</b>		
固定負債	5,317,416	5,016,346
社債	1,600,020	1,478,500
長期借入金	2,577,807	2,378,866
債務保証損失引当金	1,844	1,938
退職給付に係る負債	362,293	358,104
資産除去債務	534,566	540,392
繰延税金負債	7,547	16,320
その他	233,336	242,223
流動負債	1,592,212	1,501,113
1年以内に期限到来の固定負債	518,324	569,752
短期借入金	155,520	159,457
コマーシャル・ペーパー	162,000	—
支払手形及び買掛金	189,699	151,962
未払税金	40,461	182,756
その他	526,206	437,184
特別法上の引当金	25,013	22,676
濁水準備引当金	25,013	22,676
負債合計	6,934,642	6,540,136
株主資本	1,617,548	1,924,082
資本金	489,320	489,320
資本剰余金	66,854	66,996
利益剰余金	1,158,895	1,465,267
自己株式	△97,522	△97,503
その他の包括利益累計額	171,233	236,030
その他有価証券評価差額金	88,867	112,485
繰延ヘッジ損益	34,276	45,277
為替換算調整勘定	48,811	78,153
退職給付に係る調整累計額	△722	113
非支配株主持分	51,001	56,700
純資産合計	1,839,782	2,216,813
負債純資産合計	8,774,425	8,756,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

	(単位：百万円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
営業収益	2,773,136	2,998,064
電気事業営業収益	2,097,565	2,330,959
その他事業営業収益	675,570	667,105
営業費用	2,992,461	2,385,372
電気事業営業費用	2,395,438	1,833,844
その他事業営業費用	597,023	551,527
営業利益又は営業損失(△)	△219,325	612,692
営業外収益	70,301	62,017
受取配当金	13,493	20,759
受取利息	864	4,105
持分法による投資利益	26,068	16,902
その他	29,874	20,250
営業外費用	28,765	35,295
支払利息	17,719	21,628
その他	11,046	13,666
四半期経常収益合計	2,843,437	3,060,082
四半期経常費用合計	3,021,227	2,420,667
経常利益又は経常損失(△)	△177,789	639,414
繰水準備金引当又は取崩し	△632	△2,337
繰水準備引当金取崩し(貸方)	△632	△2,337
特別損失	—	122,691
発電所建設中止損失	—	122,691
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△177,157	519,060
法人税、住民税及び事業税	5,164	114,838
法人税等調整額	△60,770	48,923
法人税等合計	△55,606	163,761
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,551	355,298
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,876	4,262
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△124,427	351,035



## (四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,551	355,298
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,853	20,045
繰延ヘッジ損益	92,781	12,578
為替換算調整勘定	22,076	15,672
退職給付に係る調整額	924	858
持分法適用会社に対する持分相当額	24,010	20,068
その他の包括利益合計	143,646	69,224
四半期包括利益	22,094	424,523
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	16,642	415,832
非支配株主に係る四半期包括利益	5,451	8,690

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項なし。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項なし。

(追加情報)

特別損失の計上

和歌山発電所建設計画の中止


当社は、2023年12月19日に和歌山発電所建設計画の中止を決定したことに伴い、固定資産に係る減損損失122,691百万円を発電所建設中止損失として計上している。

# 2023年度第3四半期 決算説明資料

---

関西電力株式会社

2024年1月31日



# 目次

---

## 1. 2023年度第3四半期決算の概要

決算のポイント	・・・ P.1
連結決算の概要	・・・ P.2

## 2. 2023年度第3四半期決算の実績

主要データ	・・・ P.3
セグメント別決算概要	・・・ P.4
セグメント実績（対前年同期）	・・・ P.5 ～ P.8
連結貸借対照表	・・・ P.9

## 3. 2023年度 業績予想

2023年度 業績予想	・・・ P.10
-------------	----------

## 4. 参考資料

・・・ P.11 ～ P.17
-----------------

## 2023年度第3四半期決算

- ✓ 連結決算：増収・増益
- ✓ 連結売上高：29,980億円（前年同期比 +2,249億円）  
販売電力料収入が増加したことなどにより、増収
- ✓ 連結経常利益：6,394億円（前年同期比 +8,172億円）  
燃料価格の低下、原子力利用率の上昇や販売電力料収入の増加などにより、増益
- ✓ 特別損失：1,226億円  
和歌山発電所建設計画の中止に伴う特別損失を計上

## 2023年度業績予想・配当予想

- ✓ 2023年度連結経常利益：変更なし（5,700億円）
- ✓ 期末配当予想：変更なし（25円）

# 連結決算の概要

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減	増減率
売上高	27,731	<b>29,980</b>	+2,249	+8.1%
営業損益	△2,193	<b>6,126</b>	+8,320	—
経常損益	△1,777	<b>6,394</b>	+8,172	—
親会社株主に帰属する 四半期純損益	△1,244	<b>3,510</b>	+4,754	—

(単位：億円)	2023/3末	2023/12末	増減
有利子負債	50,094	<b>45,824</b>	△4,270
自己資本比率 (ハイブリッド社債考慮後 <sup>※</sup> )	20.4% (21.6%)	<b>24.7%</b> <b>(25.9%)</b>	+4.3% (+4.3%)

※ 発行済ハイブリッド社債の50%を自己資本としている

# 主要データ

	2022-3Q	2023-3Q	増減
総販売電力量 (億kWh) <sup>※1,2</sup> (小売、他社 計)	933 (106.0)	<b>992 (106.3)</b>	+59
小売販売電力量	816 (112.6)	<b>862 (105.6)</b>	+46
電灯	210 (97.5)	<b>213 (101.5)</b>	+3
電力	606 (119.0)	<b>648 (107.0)</b>	+43
他社販売電力量	117 (75.3)	<b>130 (111.1)</b>	+13
エリア需要 (億kWh)	980	<b>964</b>	△16
ガス販売量 (万t)	108	<b>117</b>	+9
原子力利用率 (%)	41.4	<b>76.7</b>	+35.3
出水率 (%)	97.0	<b>92.0</b>	△5.0
全日本原油CIF価格 (\$/b)	107.8	<b>86.6</b>	△21.2
為替レート (インターバンク) (円/\$)	136	<b>143</b>	+7

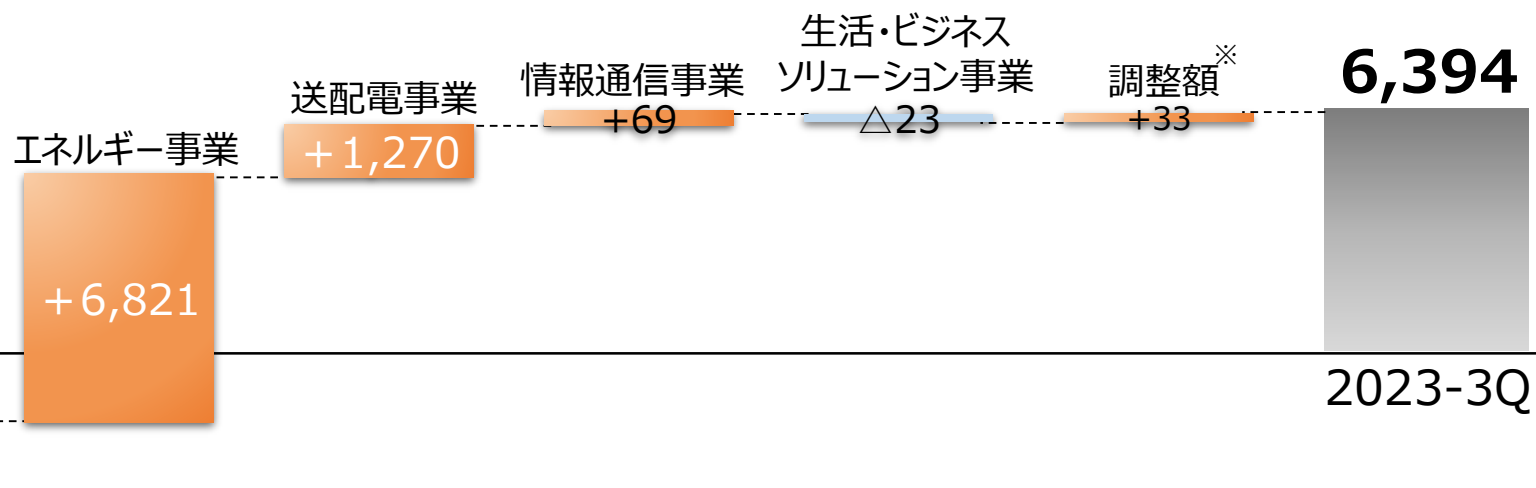
※1. エネルギー事業のうち関西電力にかかる総販売電力量である

※2. ( ) 内の数値は対前年同期比の%

# セグメント別決算概要

(単位：億円)	2022-3Q			2023-3Q			増減		
	売上高	外販売上高	経常損益	売上高	外販売上高	経常利益	売上高	外販売上高	経常損益
エネルギー事業	24,094	21,324	△1,769	<b>26,304</b>	<b>24,754</b>	<b>5,052</b>	+2,209	+3,429	+6,821
送配電事業	8,595	3,660	△504	<b>7,433</b>	<b>2,513</b>	<b>766</b>	△1,161	△1,147	+1,270
情報通信事業	2,095	1,631	322	<b>2,192</b>	<b>1,673</b>	<b>392</b>	+96	+42	+69
生活・ビジネスソリューション事業	1,423	1,114	162	<b>1,321</b>	<b>1,039</b>	<b>139</b>	△102	△75	△23
合計	36,209	27,731	△1,787	<b>37,252</b>	<b>29,980</b>	<b>6,351</b>	+1,042	+2,249	+8,138
調整額	△8,478	-	9	△7,271	-	<b>42</b>	+1,206	-	+33
連結ベース	27,731	27,731	△1,777	<b>29,980</b>	<b>29,980</b>	<b>6,394</b>	+2,249	+2,249	+8,172

連結経常損益：8,172億円の増益

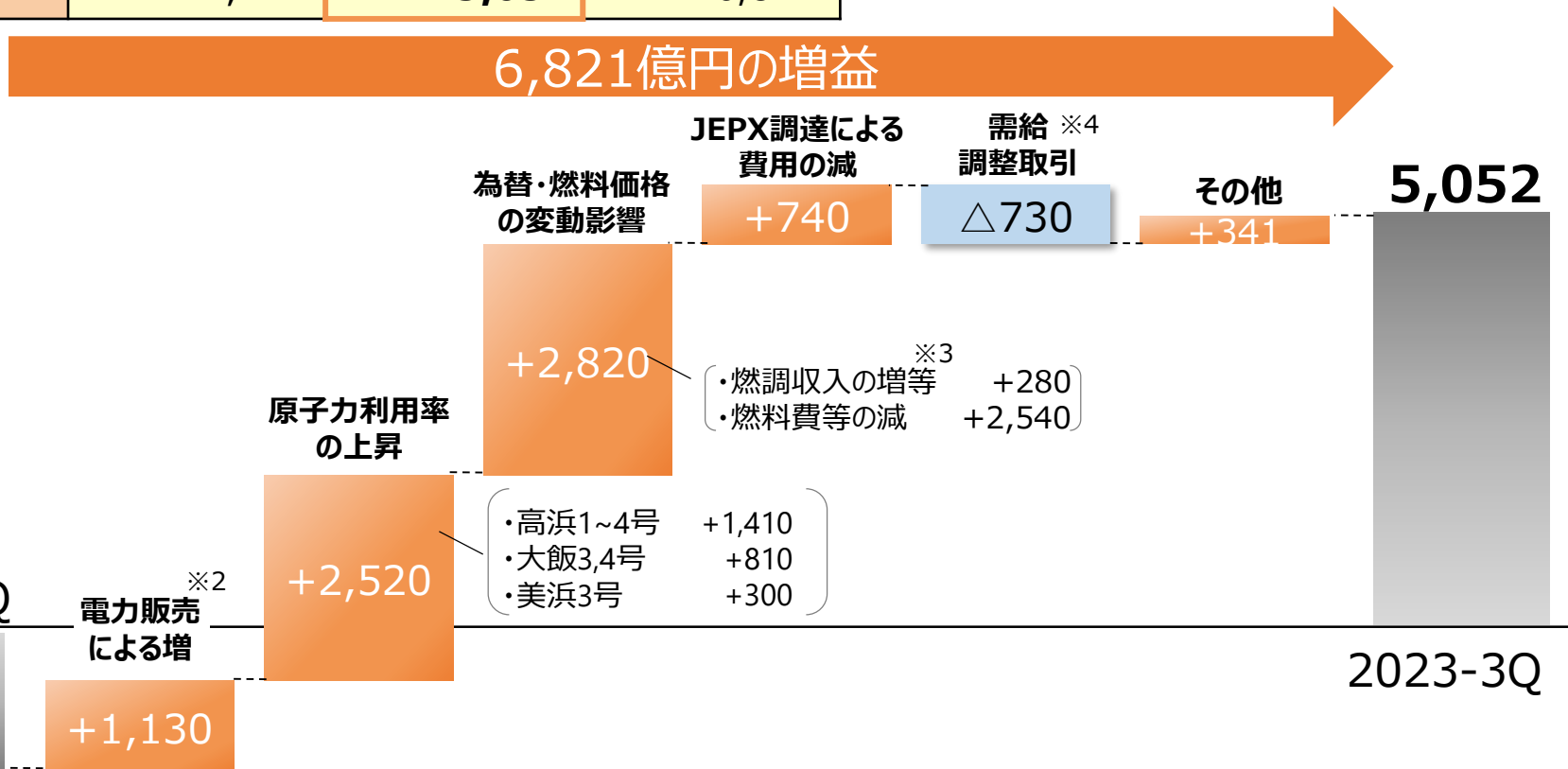


※ 調整額には子会社の特別損益から連結上の経常損益への振替額等を含む



# セグメント実績（対前年同期）：エネルギー事業

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減
売上高	24,094	<b>26,304</b>	+2,209
外売上高	21,324	<b>24,754</b>	+3,429
経常損益※1	△1,769	<b>5,052</b>	+6,821

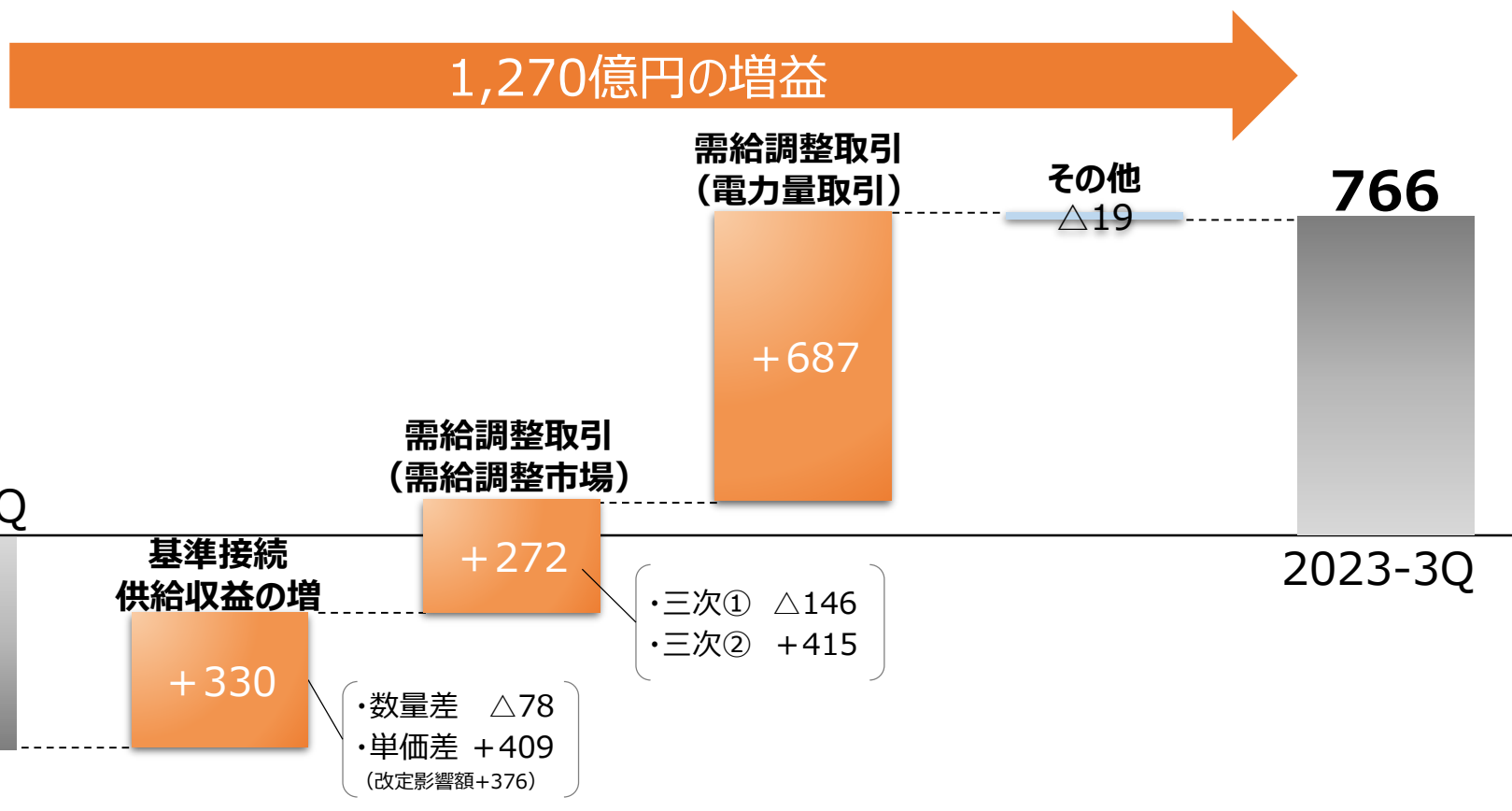


△1,769

※1. 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く  
 ※2. 需給調整市場や調整力電源の稼働等にかかる販売電力量を除く  
 ※3. 国の電気・ガス価格激変緩和対策事業による値引き、および国による精算を加味しており、収支への影響はない  
 ※4. 需給調整市場や調整力電源の稼働等にかかる取引の影響

# セグメント実績（対前年同期）：送配電事業

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減
売上高	8,595	<b>7,433</b>	△1,161
外販売上高	3,660	<b>2,513</b>	△1,147
経常損益※	△504	<b>766</b>	+1,270



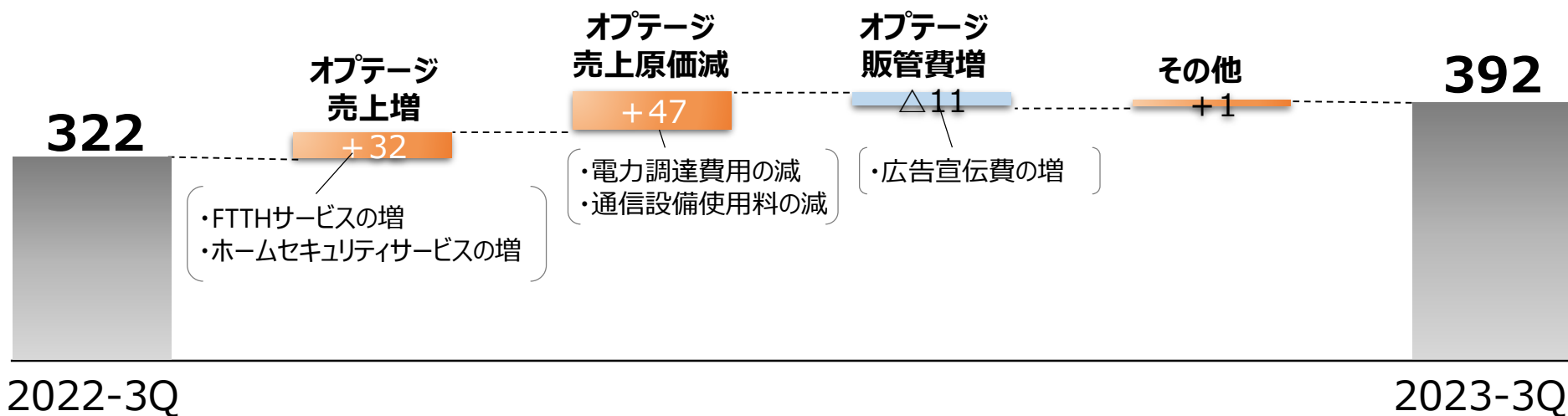
※ 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

# セグメント実績（対前年同期）：情報通信事業

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減
売上高	2,095	<b>2,192</b>	+96
外販売上高	1,631	<b>1,673</b>	+42
経常利益※1	322	<b>392</b>	+69
(再掲) オプテージ※1	(334)	<b>(398)</b>	(+63)

## <主要データ>

(単位：万件)	2022-3Q	2023-3Q	増減
FTTH契約件数 ※2 (再掲:超高速コース契約件数)	171 (11)	<b>171</b> (16)	+0 (+5)
MVNO契約件数	123	<b>128</b>	+5
eo電気契約件数	18	<b>16</b>	△2

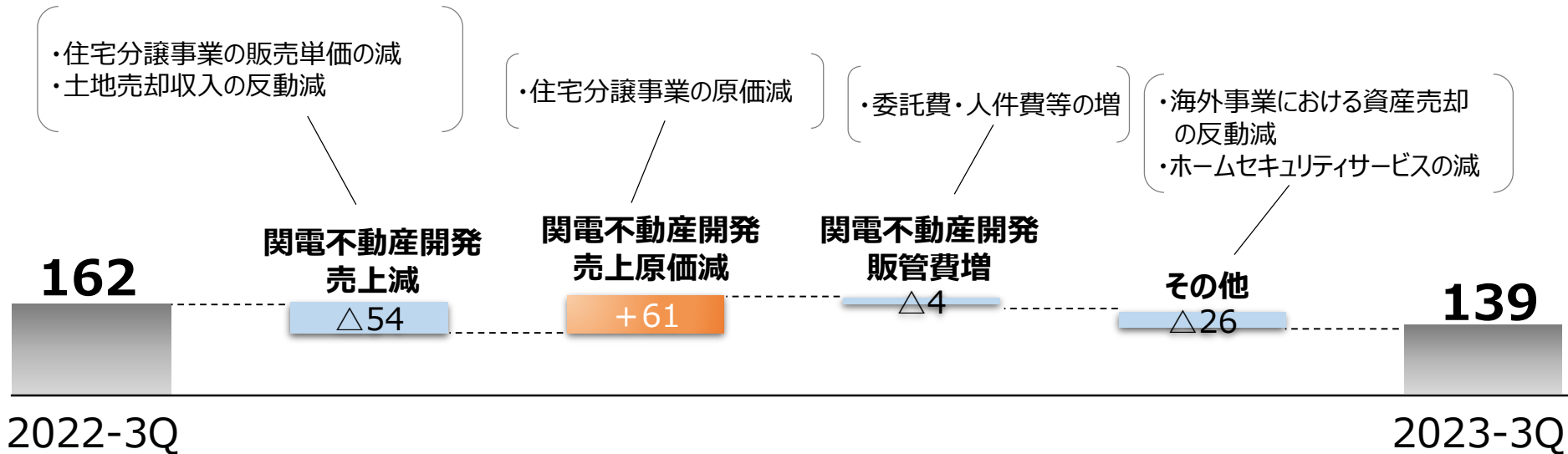


※1 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

※2 eo光ネットの10ギガコースもしくは5ギガコースの契約件数

# セグメント実績（対前年同期）：生活・ビジネスソリューション事業

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減	<主要データ>			
売上高	1,423	<b>1,321</b>	△102	(単位：戸、%)	2022-3Q	2023-3Q	増減
外売上高	1,114	<b>1,039</b>	△75	分譲 引渡戸数	814	<b>840</b>	+26
経常利益※	162	<b>139</b>	△23	空室率	2.5	<b>3.5</b>	+1.0
(再掲) 関電不動産開発※	(123)	<b>(116)</b>	(△6)				



※ 連結子会社および持分法適用会社からの受取配当金を除く

# 連結貸借対照表

(単位：億円)	2023/3末	2023/12末	増減	
資産	87,744	<b>87,569</b>	△174	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設備投資による増 +2,800</li> <li>・減価償却による減 △2,433</li> <li>・和歌山発電所建設計画中止による減 △1,226</li> <li>・現金・預金の増 +1,231</li> <li>・売掛金等の減 △555</li> </ul>
負債	69,346	<b>65,401</b>	△3,945	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有利子負債の減 △4,270</li> </ul>
純資産	18,397	<b>22,168</b>	+3,770	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四半期純利益※ +3,510</li> <li>・配当金 △446</li> <li>( 2022年度 期末 : 25円/株 )</li> <li>( 2023年度 中間 : 25円/株 )</li> <li>・評価・換算差額等 +647</li> </ul>

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益を指す

# 2023年度 業績予想

10

\* 2023年12月19日公表の業績予想・配当予想は変更していない

\* 主要データ、費用への影響額は、2023年10月30日公表時のものを参考として掲載している

## <業績見通し>

(単位：億円)	2023予想
売上高	40,500
営業利益	5,300
経常利益	5,700
当期純利益*	2,900

\* 親会社株主に帰属する当期純利益を指す

## <主要データ>

	2023予想
総販売電力量 (億kWh)*	1,353
小売販売電力量	1,184
電灯	316
電力	868
他社販売電力量	169
エリア需要 (億kWh)	1,298
ガス販売量 (万t)	170
原子力利用率 (%)	70程度
出水率 (%)	98程度
全日本原油CIF価格 (\$/b)	82程度
為替レート (円/\$)	143程度

\* エネルギー事業のうち、関西電力にかかる総販売電力量である

## <財務指標見通し>

	2023予想
FCF (億円)	4,800程度
自己資本比率 (%) (ハイブリッド社債考慮後*)	24程度 (25程度)
ROA (%)	6.8程度
(参考) ROE (%)	14.9程度

\* 発行済ハイブリッド社債の50%を自己資本としている

## <費用への影響額>

(単位：億円)	2023予想
原子力利用率：1%	51
出水率：1%	15
全日本原油CIF価格：1\$/b	30
為替レート：1円/\$	58

- ・上記の「費用への影響額」は、経常費用の変動影響額を示している
- ・上記の「費用への影響額」については、一定の前提に基づき算定した理論値であり、前提諸元が急激かつ大幅に変動する場合等には、上記の影響額により算出される変動影響が実際の費用変動と乖離する可能性がある

## <2023年度配当>

	中間	期末	年間
1株当たりの配当金	25円	25円	50円

# 參考資料

# 連結損益計算書

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減
経常収益合計 (売上高再掲)	28,434 (27,731)	<b>30,600</b> <b>(29,980)</b>	+2,166 (+2,249)
電気事業営業収益	20,975	<b>23,309</b>	+2,333
その他事業営業収益	6,755	<b>6,671</b>	△84
営業外収益	703	<b>620</b>	△82
経常費用合計	30,212	<b>24,206</b>	△6,005
電気事業営業費用	23,954	<b>18,338</b>	△5,615
その他事業営業費用	5,970	<b>5,515</b>	△454
営業外費用	287	<b>352</b>	+65
経常損益	△1,777	<b>6,394</b>	+8,172
湯水準備金引当又は取崩し	△6	△23	△17
特別損失	—	<b>1,226</b>	+1,226
法人税等	△556	<b>1,637</b>	+2,193
四半期純損益 <sup>※</sup>	△1,244	<b>3,510</b>	+4,754
包括利益	220	<b>4,245</b>	+4,024

・関西電力における外売上高 +3,464  
 ・関西電力送配電における外売上高 △1,130

・連結子会社における外売上高 +9  
 ・附帯事業における外売上高 △94

・連結子会社における費用 △282  
 ・附帯事業における費用 △172

・和歌山発電所建設計画中止 +1,226

※ 親会社株主に帰属する四半期純損益を指す



# 個別収支比較表（関西電力）

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減
経常収益合計 (売上高再掲)	23,017 (21,944)	<b>25,063</b> <b>(23,910)</b>	+2,045 (+1,966)
電灯電力料収入	16,582	<b>17,012</b>	+429
他社販売電力料	3,120	<b>2,619</b>	△500
その他	3,314	<b>5,431</b>	+2,116
経常費用合計	24,523	<b>19,813</b>	△4,709
人件費	741	<b>733</b>	△7
燃料費	6,869	<b>3,615</b>	△3,253
原子力バックエンド費用	417	<b>767</b>	+349
修繕費	738	<b>715</b>	△22
公租公課	440	<b>461</b>	+21
減価償却費	874	<b>1,025</b>	+150
他社購入電力料	6,788	<b>4,804</b>	△1,983
支払利息	159	<b>172</b>	+12
接続供給託送料	4,178	<b>4,419</b>	+241
その他	3,314	<b>3,097</b>	△217
経常損益 (営業損益再掲)	△1,505 (△2,362)	<b>5,249</b> <b>(4,359)</b>	+6,754 (+6,721)
渇水準備金引当又は取崩し	△6	<b>△23</b>	△17
特別損失	—	<b>1,226</b>	+1,226
法人税等	△658	<b>1,106</b>	+1,764
四半期純損益	△840	<b>2,939</b>	+3,779

・小売販売の増  
(うち、燃料費調整額による増等) ※ +2,544  
+280

・附帯事業 △88

・火力燃料費 △3,370  
・原子燃料費 +116

・小売販売電力量の増 +930  
・原子力利用率の上昇 △2,900  
・出水率の低下 +140  
・為替・燃料価格の変動 △1,840

・為替・燃料価格の変動 △700  
・再エネ交付金の増 △337

・和歌山発電所建設計画中止 +1,226

※ 国の電気・ガス価格激変緩和対策事業による値引き、および国による精算を加味しており、収支への影響はない

# 個別収支比較表（関西電力送配電）

(単位：億円)	2022-3Q	2023-3Q	増減
経常収益合計 (売上高再掲)	8,421 (8,223)	<b>7,278</b> <b>(7,082)</b>	△1,143 (△1,141)
託送収益	5,606	<b>5,588</b>	△17
地帯間・他社販売電力料	2,073	<b>1,053</b>	△1,019
その他	742	<b>636</b>	△106
経常費用合計	8,820	<b>6,403</b>	△2,417
人件費	735	<b>736</b>	+0
修繕費	813	<b>831</b>	+17
公租公課	652	<b>662</b>	+10
減価償却費	790	<b>792</b>	+2
地帯間・他社購入電力料	4,317	<b>1,836</b>	△2,480
支払利息	67	<b>72</b>	+5
その他	1,444	<b>1,472</b>	+27
経常損益 (営業損益再掲)	△399 (△525)	<b>874</b> <b>(754)</b>	+1,273 (+1,280)
法人税等	△138	<b>208</b>	+347
四半期純損益	△260	<b>666</b>	+926

・基準接続供給収益 +330  
・需給調整取引 △344

・需給調整取引 △722

・需給調整取引 △95

・需給調整取引 △2,122

# 小売販売電力量の状況

## <2023年度小売販売電力量月別実績>

(単位:億kWh)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
電 灯		24 (92.7)	21 (100.4)	18 (101.6)	23 (95.8)	29 (104.7)	29 (106.2)	22 (101.8)	21 (104.1)	26 (106.5)
電 力		63 (105.1)	66 (109.6)	70 (108.0)	78 (105.2)	83 (108.4)	83 (111.2)	73 (107.4)	65 (103.5)	67 (104.3)
小売販売電力量 <sup>※2</sup>		87 (101.3)	87 (107.2)	88 (106.6)	101 (102.9)	112 (107.4)	112 (109.9)	95 (106.0)	86 (103.6)	94 (104.9)

※1. ( ) 内の数値は対前年同月比の%

## <2023年度実績における小売販売電力量の増減要因>

(単位:億kWh)		2022-3Q	2023-3Q	増減	検針影響	気温影響	需要数影響	その他影響
電 灯		210	<b>213</b>	+3	+0	+3	+4	△4
電 力		606	<b>648</b>	+43	+0	△0	+56	△13
小売販売電力量 <sup>※2</sup>		816	<b>862</b>	+46	+0	+3	+59	△17

## <月間平均気温>

(単位:℃)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
実 績	15.9	20.0	23.8	28.9	29.9	27.9	19.3	14.4	9.3
前年差	△0.9	0.0	△0.6	+0.5	+0.4	+1.7	+0.3	△0.8	+1.4
平年差	+0.7	0.0	+0.2	+1.2	+0.9	+2.7	△0.2	+0.6	+0.6

## <2023年度業績予想における小売販売電力量>

(単位:億kWh)	2023予想
電 灯	<b>316</b>
電 力	<b>868</b>
小売販売電力量 <sup>※2</sup>	<b>1,184</b>

※2. エネルギー事業のうち、関西電力にかかる小売販売電力量である

# セグメント別業績見通し

\* 2023年12月19日公表の業績予想は変更していない

(単位：億円)	2023予想	
	外売上上高	経常損益
エネルギー事業	33,130	4,340
送配電事業	3,560	680
情報通信事業	2,260	470
生活・ビジネスソリューション事業	1,550	190
合計	40,500	5,680
調整額	—	20
連結ベース	40,500	5,700

# 財務目標の進捗状況

- 中期経営計画の2021~2023年度の目標は、いずれも達成を見込んでいる
- 特に、F C Fは、至近年でマイナスが続いていたが、23年度はプラスを見込む

	2021年度 (実績)	2022年度 (実績)	2023年度 (予想)	2021-2023年度	財務目標 (中期経営計画(2021-2025))	
					2021-2023年度	2025年度
経常利益	1,359億円	△66億円	5,700億円	<b>2,331億円</b>	3カ年平均 1,000億円 以上	2,500億円 以上
F C F	△1,223億円	△2,898億円	4,800億円程度	<b>226億円程度</b>	3カ年平均 △500億円 未満	2,000億円 以上
					2021-2025年度合計で黒字化	
自己資本 比率	19.2%	20.4%	24%程度	<b>24%程度</b>	20% 以上	23% 以上
R O A	1.9%	0.2%	6.8%程度	<b>3.0%程度</b>	3カ年平均 1.5% 以上	3.5% 以上

# 当社グループの内訳（連結子会社および持分法適用会社）

エネルギー事業	送配電事業	情報通信事業	生活・ビジネスソリューション事業
<p>(連結子会社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)関電エネルギーソリューション</li> <li>・福井都市ガス(株)</li> <li>・越前エナライン(株)</li> <li>・(株)日本ネットワークサポート</li> <li>・関電プラント(株)</li> <li>・相生バイオエナジー(株)</li> <li>・(株)ニュージエック</li> <li>・(株)原子力安全システム研究所</li> <li>・Next Power(株)</li> <li>・(株)K A N S Oテクノス</li> <li>・かんでんEハウス(株)</li> <li>・(株)関電パワーテック</li> <li>・(株)原子力エンジニアリング</li> <li>・黒部峡谷鉄道(株)</li> <li>・(株)Dshift</li> <li>・関電ガスサポート(株)</li> <li>・大阪バイオエナジー(株)</li> <li>・E-FLOW(同)</li> <li>・ケーイーフューエルインターナショナル(株)</li> <li>・KPIC Netherlands B.V.</li> <li>・LNG SAKURA Shipping Corporation</li> <li>・LNG FUKUROKUJU Shipping Corporation</li> <li>・LNG JUROJIN Shipping Corporation</li> <li>・バイオパワー苅田(同)</li> </ul> <p>他</p> <p style="text-align: right;">計 4 7 社</p> <p>(持分法適用会社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本原燃(株)</li> <li>・(株)きんでん</li> <li>・(株)エネゲート</li> <li>・San Roque Power Corporation</li> </ul> <p>他</p> <p style="text-align: right;">計 9 社</p>	<p>(連結子会社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関西電力送配電(株)</li> <li>・(株)かんでんエンジニアリング</li> <li>・関電サービス(株)</li> </ul> <p style="text-align: right;">計 3 社</p>	<p>(連結子会社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)オプテージ</li> <li>・(株)関電システムズ</li> <li>・K4 Digital(株)</li> </ul> <p style="text-align: right;">他</p> <p style="text-align: right;">計 8 社</p>	<p>(連結子会社)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関電不動産開発(株)</li> <li>・(株)関西メディカルネット</li> <li>・(株)かんでんエルハート</li> <li>・関電ファシリティーズ(株)</li> <li>・関西電子ビーム(株)</li> <li>・(株)ボンデテック</li> <li>・ゲキダンイイノ(同)</li> <li>・(株)かんでんCSフォーラム</li> <li>・(株)関電オフィスワーク</li> <li>・(株)関電L&amp;A</li> <li>・(株)関電アメニックス</li> <li>・(同)K4 Ventures</li> <li>・海幸ゆきのや(同)</li> </ul> <p style="text-align: right;">他</p> <p style="text-align: right;">計 3 1 社</p>

※ 2023年12月31日時点

計 9 8 社